

アイチコーポレーション

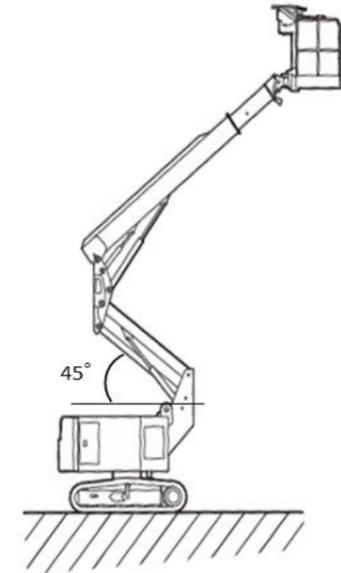
クローラ式(蓄電式)

適用範囲		モデル名		RU09A1SM	
		適用号機又はスペック番号		STD	
区分	検査箇所	運用項目 ※測定条件、方法	単位	検査基準値	
電動機	モーター (ドライブ)	ブラシ高さ 許容限界寸法	mm	-	
	駆動用ベルト	駆動用チェーンのたわみ(左)※7	mm	-	
		駆動用チェーンのたわみ(右)※7	mm	-	
	バッテリー	電圧	V	48	
	充電装置	電圧検出リレーの作動電圧	V	-	
	ヒューズ	走行主回路用	A	275	
制御主回路用		A	5, 10		
走行装置	履帯 クローラベルト	ゴムベルト張り(たわみ量)	mm	10~15	
		履帯浮かせ、中心トラッククローラとのすき間寸法 ※5			
	走行ブレーキ	制動距離	m	5	
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配	°	11	
装 置 業	ブーム	スライディング 上下方向	mm	1.0~1.5	
		パット部ガタ 左右方向	mm	0.3~0.8	
		スライディングパット摩耗量	mm	2以下	
油 圧 装 置	油圧ポンプ	吐出圧	Mpa (kgf/cm ²)	20.6 (210)	
		作動油	-	VG22	
		油温	°C	20±10	
	油圧シリンダー	自然降下量 ※1	起伏	mm/10min	2
伸縮			mm/10min	2	
リンク			mm/10min	2	
安 全 装 置	車体傾斜角 警報装置	作動角度	前後	°	3±0.5
			左右	°	3±0.5
	高速走行規制	ブーム・リンク姿勢条件	-	-	起伏15度以上 ブーム全縮以外 リンク格納以外
総 合 テ ス ト	作動速度	ブーム起伏	上	s	30±6
			下	s	30±6
		ブーム伸縮	伸	s	25±5
			縮	s	25±5
		ブーム旋回	右	s	60±6
			左	s	60±6
		リンク起伏	上	s	16±3
			下	s	16±3
		バスケット首振	右	s	13±3
			左	s	13±3
走行	高速	km/h	1.3±0.2		
	低速	km/h	0.7±0.1		
直進性 ※4	mm/10m	1000			

注) 安全装置の作業範囲規制装置測定方法はモデルやウェイトの重量によって異なります。測定方法はサービスマニュアルを参照して下さい。

※1 リンクシリンダー

- 1) リンク起伏角度45° にセットする
 - 2) リンクシリンダーのロッドにマーキングまたはダイヤルゲージをセットする
 - 3) 残圧を抜き5分後、0点を合わせる
 - 4) 10分経過させる
 - 5) 自然降下量を測定する
- [判定基準]
ピストンロッドのストロークにて
2mm以内/10分



※5 履帯たわみ測定方法

[測定要領]

- 1) 車両を水平なアスファルト、コンクリートまたは堅土上にセット
- 2) ジャッキアップを行い履帯を地面から30mm~50mm浮かせます。
- 3) A-AまたはB-Bの位置でローラと履帯までのたるみ量を測定

